

4 評価結果について

平成30年度の実績に基づく点検・評価を、教育委員会が所管する21の施策と47の事務事業について行いました。施策は進捗状況が順調であるかを評価し、事務事業は施策目標を実現する手段として、活動指標の計画値に対する実績（結果）等々を評価しました。なお、計画値は伊丹市総合計画（第5次）後期事業実施5カ年計画（H28～H32）の策定時に5カ年分を設定したものです。

(1) 施策評価

評価区分		評価結果
☆☆☆☆	施策目標の達成に向け順調に推移しており、目標達成は十分可能。	6施策
☆☆☆	施策の進捗はほぼ順調であり、目標達成は可能である。	15施策
☆☆	施策の進捗に遅れが見られ、目標達成が遅れる可能性がある。	0
☆	施策の進捗が大幅に遅れており、目標達成が危ぶまれる状況である。	0

計21施策

全施策の評価結果が☆☆☆☆又は☆☆☆となり、進捗に遅れが見られる施策はありませんでしたが、引き続き順調な進捗を維持できるよう、各施策における次年度への対策・対応を実践します。

(2) 事務事業評価

評価区分		評価結果
☆☆☆☆	事業の実施効果は高い。	27事業
☆☆☆	事業の実施効果はやや高い。	20事業
☆☆	事業の実施効果はやや低い。	0
☆	事業の実施効果は低い。	0

計47事業

全事務事業の評価結果が☆☆☆☆又は☆☆☆となり、事業の実施効果が低い事業はありませんでした。☆☆☆とした事業の一部について、各事業評価（p8～p19に掲載）における実績値は目標値を下回りましたが、実施効果を総合的に判断して☆☆☆としました。当該事業については課題を明らかにし、次年度に向けて改善を図ります。

(3) 重点化施策の評価

重点化して取り組んだ6施策について、全ての施策を☆☆☆と評価しました。

